

2025年度第I回栃木県臨床細胞学会理事・評議員議事録

日時：2025年10月4日（土） 15：00～15：30

場所：自治医科大学 教育研究棟1F会議室I

【出席者】

安達 輝樹、石川 美保子、石田 和之、大谷 美雄、神蔵 慎一、桑久保 修、清水 和彦、竹井 裕二、田村 勝幸、中里 宜正、中野 公子、平林 かおる、藤原 寛行、三橋 暁、柳田 美樹
（事務局：松本まり）（50音順、敬称略）

I 報告事項

1. 庶務報告

1) 会員数

149名（医師 42名、細胞検査士 107名）（2025年06月17日現在※）

※関東臨床細胞学会事務局へ報告した年月日

2) 第76回栃木県臨床細胞学会学術集会の参加単位

- ・細胞診専門医：2単位
- ・細胞検査士：JSC 10単位、IAC 3単位
- ・日本産科婦人科学会：1単位
- ・日本産婦人科医会：1単位

2. 前回議事録

2024年11月30日（2024年度第1回）

3. 栃木県臨床細胞学会学術集会の今後の予定（資料1）

2026年度（第77回）国際医療福祉大学病院 病理学 中里先生（会期と開催場所決まったら連絡）

2027年度（第78回）足利赤十字病院 病理診断科 清水先生

2. その他

1) 関東臨床細胞学会 （資料2）

2025年度 静岡県 令和7年9月20日 グランシップ

2026年度 茨城県 令和8年10月3日 つくば国際会議場

2027年度 埼玉県（本来の順番であれば山梨県）令和9年9月18日 ウェスタ川越

2028年度 山梨県（本来の順番であれば埼玉県）

2029年度 新潟県

2030年度 東京都

2031年度 栃木県

関東臨床細胞学会 報告

役業務分担：栃木県からは藤原先生（庶務）中里先生（学術）石田先生（会計）柳田さん（広報）

第39回関東臨床細胞学会のオンデマンド配信案内

2) 栃木県細胞検査士会の活動報告

- ・LOBE49活動 2025年4月7日 宇都宮ロマンチック村 啓発活動用配布物 1500個配布
県内各施設、栃木県県立衛生福祉大学校臨床検査学部へも配布

・細胞検査士育成事業

細胞検査士資格認定試験

1次試験模擬試験 9月28日獨協医科大学病院にて 参加者18名（県内8名）

2次試験模擬試験 11月16日自治医科大学附属病院 36名参加予定

昨年度の県内技師合格者 1名

II 協議事項

1. 2024 年度決算報告（資料 3）

2024 年度の検査士会費について：栃木県臨床細胞学会年会費として 4,000 円徴収し、1,000 円を検査士会へ渡していたが 2024 年度分は失念しており現在決算書の収入の方に一時的に含まれてる状態になっている（¥83,000）が本来であれば差し引いてもらう。

ホームページ維持管理費について：ホームページ維持管理費として年定額 44,746 円。中野さんに個人契約していただいていたが 2024 年度管理費として中野さんにお渡ししていない。来年度まとめてお渡ししなくてはならない。

中野さん：2024 年度分より管理費はかからなくなったので結構。

2. 2026 年度予算（案）（資料 4）

・ボイスレコーダー購入のため事務費予算あげた。

・例年がん協議会より講師謝金として補助を頂いていたが、がん協議会解散のため来年度より補助がなくなる。しかし謝金予算として 100,000 円組んでいたので問題ない。

・検査士会費 1,000 円や検査士会事業費 50,000 円は学会の収入ではなくただ学会の通帳を通過するだけのお金なので予算と決算に載せない方がいいのでは。載せ方検討しメール決議予定。

2024 年度決算報告、2026 年度予算案 いずれも承認された。

3. 2025 年理事・評議員（案）審議（資料 5）

2025年度役員の評議委員：中野さんの退任、2026年度の新役員として、評議委員：上田さん の就任について、案の通りに承認された。

4. 総会の開催について

5. その他

従来 of 慣例により学会事務局は細胞検査士が担ってきたが、今回は医局秘書の方が務められることになり見直しが必要。ISOやタスクシフトにより業務量の増加にともない時間内に事務作業を行う時間がない。今回のように慣れない作業を一人でこなす必要がある。交通費も支給されない。など負荷がかかる状況となってきた。そこで今後事務局を務める方への感謝の気持ちとして事務費や通信費名目で謝礼を月1万円支払うこととする。（事務運営費として支出する）

事務局担当が複数の場合でも1万円としその施設内で内訳を決める。